

射水市農業委員会委員候補者の推薦及び応募の状況(中間公表)

令和5年9月14日現在

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者							推薦をする者又は応募する者								
		氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者(該当)	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由
1	団体推薦	すみや 炭谷 一三	団体職員	65	男	昭和53年4月～平成12年8月 小杉町農業協同組合職員 平成12年9月～現在 合併によりいみず野農業協同組合職員 平成30年4月～現在 大門土地改良区副理事長			大門町土地改良区	-	-	-	土地改良事業の実施並びに農業用排水路及び農道の維持補修	齊藤 高志	1,454人	大門町土地改良区管内の農地地権者並びに耕作者	被推薦者は、長年農業協同組合に従事し、稲作育成並びに営農の組織化に尽力されてきた。また、平成30年より大門町土地改良区の理事となる。その中で副理事長として土地改良事業の推進に貢献されている。
2	団体推薦	さかい 坂井 吉三郎	農業	71	男	平成27年1月～平成28年2月 (農)グリーンファーム西高木理事 平成28年2月～現在 (農)グリーンファーム西高木代表理事	水稲、大豆	○	大江地域振興会	-	-	-	稲作農業を主産業とする5つの町内会で構成される大江地区住民相互の交流・生活環境の保持・改善等に寄与する。	森永 隆	2,114人	大江地区(5町内会)住民	被推薦者は、(農)グリーンファーム西高木の代表理事(組合長)として手腕を発揮し、組合員との連絡調整、意見の取りまとめ、農地の集約化に多大な貢献をし現在に至る。この事から農業委員として、その職責に耐える能力を十分に有していることから推薦するものです。
3	団体推薦	はせがわ 長谷川 達夫	農業	73	男	平成26年1月～令和4年12月 (農)上野・平野営農理事 令和元年6月～令和3年5月 農協総代	水稲、露地野菜		(農)上野・平野営農	-	-	-	水稲等栽培のため各地区相互の連絡調整及び、地区活動の健全な発展を図ることを目的とする。	高松 善一	56人	(農)上野・平野営農代表理事	被推薦者は、平成12年に当地区で集落営農組合を組織した際の中心人物の一人であり、平成26年に当営農組合を法人化した時の理事の一人です。集落営農を立ち上げた際には、組合員との連絡調整等、意見の取りまとめに多大な貢献をしている。また、農地・農業関係にも詳しく、その職責に耐えられる能力を十分に有していることから、当地区の農業委員として推薦する人物です。
4	団体推薦	たかごし 高越 博	農業	60	男	平成15年2月～令和5年3月 (農)ファームふたくち事務局 平成20年4月～現在 本田環境保全会役員 平成30年4月～現在 JAいみず野青年部三島野支部長			ふたくち地域振興会	-	-	-	二口地区の町づくり全般にわたり、各自治会相互の連絡協調及び自治活動の発展を図ることを目的とする。	三川 俊彦	62人	ふたくち地域振興会役員及び代議員	被推薦者は、平成15年農事組合法人ファームふたくち設立時より、事務をほぼ一手に引き受け60歳にて退職。以降、嘱託として在籍中。 平成20年本田環境保全会(現・多目的機能支払交付金活動)立ち上げの際に、中心メンバーの一人として役員となる。主に会計担当として、現在に至る。 平成30年よりJAいみず野青年部三島野支部長となり、小学生対象チャレンジ農業体験等、青年部活動の運営に参画しており、現在に至る。

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者						推薦をする者又は応募する者									
		氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者(該当)	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由
5	個人推薦	おもて たかお 表 隆夫	自営業	64	男	平成24年2月～平成26年1月 (農)広上営農組合委員 平成26年2月～平成29年1月 (農)あしつきの郷栽培部長 平成29年2月～平成30年1月 (農)あしつきの郷理事	水稻、露地野菜、施設野菜、大豆、麦		吉岡 一治 石崎 一貞	無職 会社員	70 64	男 男	-	-	-	-	被推薦者は自営業であり、時間的な余裕がある事とこれまで広上営農組合(現・あしつきの郷)で中心的な役割を果たし、経営・設備面でも知識が豊富である。平成21年に就農し、露地野菜の継続的な大量出荷に取り組み、米だけに頼らない収益改善に取り組み。JA直売所なつちやんの開業に合わせ、野菜栽培の多角化を図った。 平成23年4月にあしつきの郷に名称変更後は建屋内設備の省力化・近代化に貢献。平成24年竣工の基盤整備事業では、経営規模の検討や環境問題にも取り組む。農事組合法人化の際には、定款の作成や税務関係の知識を生かし、法人化に貢献した。
6	個人推薦	すえなが ひさよし 末永 久義	農業	68	男	令和2年12月～現在 射水市農業委員 平成29年2月～現在 (農)ファームひばり副組合長 令和2年1月～現在 戸破土木委員長 令和2年1月～現在 戸破土木区長	水稻、露地栽培、大豆	○	岡田 努 山崎 昭雄 横堀 多一	農業 農業 農業	67 66 76	男 男 男	-	-	-	-	被推薦者は、平成20年に戸破地区の集落営農が設立し、組織の役員として活動してきた。また、平成29年には(農)ファームひばりの創設に尽くされ、以来理事として組合員の連絡調整や意見のとりまとめ、農地の集約化に取り組んでいる。また、戸破地区には、3つの農業土木の区(団体)があり令和2年から戸破土木委員長として、農地の維持管理に取り組むとともに農業土木団体のリーダーとして他地区との調整を図るなど活躍している。併せて、令和2年から射水市農業委員として活躍している。これらのことから、これまで幾多の役員を歴任され強い責任感で地域農業のリーダー的存在でもあり、農業の振興と活性化にも寄与していることから、農業委員として適任者である。よって、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物である。
7	団体推薦	やまもと やすお 山本 康雄	農業	62	男	昭和58年4月～令和元年3月 全農富山県本部職員 令和2年3月～令和5年6月 富山県農業協同組合中央会役員 平成27年11月～現在 (農)新田営農理事	水稻、麦	○	(農)新田営農	-	-	-	農業の経営	山本 克伸	35人	農業を営む個人で、住所・施設が組合の地区内にあるもの	被推薦者は、農業関連団体に在職中、平成17年に当地区で集落営農組合を組織した際のメンバーであり、平成27年に法人化して以降理事となっている。 組合を立ち上げた時から、会計事務を担当するとともに、組織と行政や関係団体との調整を行い、組織の運営に尽力してきたところである。 また、農業関連団体に在職中は、農地・農業関係の業務を担当してきたため、その職責に耐えられるものと認識し、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物であるため。